



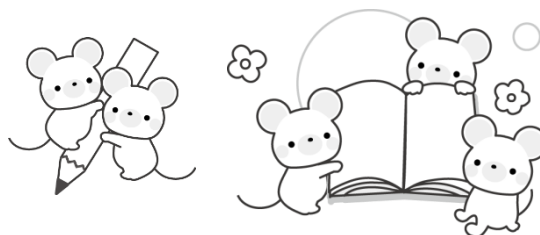
今年の年末年始のお休みは短くてあっという間でしたが、天気も良くて暖かな過ごしやすいお正月でした。2016年が元旦の天気のようにおだやかな1年になりますよう、祈りたいと思います。

NPO法人ともだちが 10周年を迎えました! \(\.^)/バンザイその1

NPO法人ともだち設立前と設立後の道のりを、簡単に振り返ってみたいと思います。

平成

10	地域 作業 所 友 達	H10. 4	設置母体「友達の会」により地域作業所友達開所
11			喫茶友達を運営し、接客体験を通してのリハビリを目指す。
12		H12	新「友達の会」が作業所の運営を行うこととなり、組織の整備や
13			運営面の改善を行う。
14		H16. 4	駅前開発のため立ち退きとなり、岡田から宮山に移転。ギャラリー
15			喫茶友達として再開、地域との交流が深まる。
16		H17. 10	障害者自立支援法 成立 <u>これに伴い大きな変化が…。</u>
17			作業所存続のため、「法人格取得」を目指す。
18		H18. 4	障害者自立支援法 施行 <u>「取得」への動きがいよいよ始まる!</u>
19			5/20 「友達の会」発展的解散 法人化に協力することに。
20		5/25 県へ第1回事前相談	
21		6/21 県へ第2回事前相談	
22	※ 地域 活動 支 援 セ ン タ ー F	7/1	立ち上げ総会開催
23		7/18	県へ申請書提出
24		10/19	県より認定書受理
25		10/24	法務局に登記終了
26		H19. 2	「岡田作業場」開所
27		H21	障害者自立支援法による新施設形態に移行するための準備始まる。
28		H22. 3	就労継続支援B型友達 に移行 主に就労支援を行う。
		H23. 4	地域活動支援センターF を開所 憩いの場を提供、社会参加への支 援を行う。(※22年度は、地域活動支援センター 開所準備施設として活動)
		H24. 12	「岡田作業場」から喫茶近くの「作業場友達」に移転。
		H25. 4	喫茶ともだち閉店 軽作業・清掃等の活動が中心となる。 7 旧喫茶ともだちの店前に飲み物自販機をNPO本部が設置。
	H26. 5	友達の事務所を「作業場友達」の2Fに移転。	
	H27. 10	NPO法人ともだち 設立して10年目の年を迎える。	



NPO法人ともだち設立

本当に大まかな振り返りでしたが、障害者自立支援法の制定が大きな変化をもたらしました。私たちのように地域住民で形成されている「NPO法人」にとっては、荒波が来る度にみんなで頭を悩ませ、いろいろな方々から協力をいただいで乗り越えるしかありません。それが「NPO法人」の本来の姿でもあるのでしょうが。法的にも社会的にもキチンと認められた信用ある団体ということで、2つの施設運営が行え、公的な資金がいただけ、会社とも仕事の契約が結べ、何れ所もある活動場所も借りることがたやすくなり、今やっと「法人格取得」の意味を実感しています。

NPO法人ともだちが表彰されました！ \(.^)/バンザーイその2

この度平成27年度「かながわピネル賞」を受賞しました。「かながわピネル賞」とは地域精神保健福祉に寄与する取り組みをしている団体・個人に贈られるもので、昨年12月10日に授賞式がありました。賞状とともに奨励金（10万円）の目録もいただきました！今まで頑張ってきたスタッフの皆さん、関係者の皆さん、そして利用者の皆さんの努力の賜物であり、記念すべき10周年の年に受賞できるなんて『ご褒美』をいただいた気分です。また応援して下さった皆さんにもご報告できることをうれしく思い、感謝の気持ちでいっぱいです。この受賞を糧に、また気持ちを新たに頑張りましょう。

*「ピネル」とは、「精神病患者を初めて鎖から解き放った」という18世紀フランスのフィリップ・ピネルという精神科医の名前からとったものだそうです。

就労継続支援B型友達の今



12月末の利用登録者数は32名です。第1作業場では主にフジケース（伊勢原市）より発注される箱作りやシール貼り等の仕事をしています。第2作業場では町内の数社から仕事を受けており、この時期はバレンタインチョコの箱を作っています。友達だけでは納期に間に合わないため、地域の方にご協力をお願いするほど忙しくなります。事業所内で行う仕事の他に、清掃（週5日4か所）、パソコンや携帯の解体、ポストイング（情報誌戸配）等の事業所外での仕事も行っています。ポストイングは15年以上も継続している仕事です。このように、様々な仕事をこなしています。

また仕事だけでなく余暇活動の機会も作っています。恒例となった伊豆下田一泊旅行や日帰りバス旅行等の社会参加活動も年度末に向け企画しているプログラムです。作業だけでなくリフレッシュの機会を設け、エンジョイできる友達作りも大切なことと感じています。

地域活動支援センターF(エフ)の今



開所5年目の年。その間に一般就労・B型事業所利用・転居・病状等で退所された方がいる中、現在の登録者数は21名です。通所人数も日によって差はあるのですが利用率は上がっていると感じています。今年度は駅前公園の清掃作業を月2回行い就労訓練体験の幅を広げることが出来ました。作品作り・お楽しみ袋の作製・食事作りなどの作業や年間行事を行う中で、会話も増え、和やかな雰囲気様々プログラムに取り組んでいます。

通所される皆さんは病態や利用目的もそれぞれ違いますが、集団生活が楽しく過ごせるような人間関係作りをこれからも続けて行きたいと思えます。

行政・相談事業所・保健福祉事務所・民生委員・ボランティア・地域協力者等、皆様方の力をお借りしてネットワークが少しずつ深まって来ましたことをうれしく思っています。

本部事務局より



*今年度も4回の地域バザー出店と、毎月末土曜に店前ミニバザーを開催しました。当日お手伝い頂いた方々、バザー品をご提供下さった地域の皆様、ありがとうございました。<(_)>

*活動のPRと活動資金捻出のため、古紙回収事業を行っています。運搬等にご協力いただける方、古紙をご提供いただける方はご連絡ください。

*二カ所の畑の農作業をお手伝いいただける方も探しています。

*毎年おなじみの南足柄産の小粒みかんも現在店頭にて販売中です！

連絡先 0467(75)0667

担当

菊地